

平和憲法の魂を失わせる安倍改憲STOP!

憲法

9条まもりぬこう

案

「自衛隊と書くだけ」?
海外での武力行使無制限に

2020年までに9条を改憲する
——5月3日、安倍首相が突然こ
う表明しました。
憲法9条は、1項「戦争放棄」の
保障として、2項で「戦力の保持の
禁止」を明記。「戦力」ではないから、
「海外派兵」「集団的自衛権」「武力
行使が目的の国連軍参加」はでき
ない——歴代自民党政権は、国民
にこう説明し続けてきました。
首相のいうように、1項、2項に
加えて3項で、「自衛隊」と書いた
らうになるか。自衛隊が2項の制約
にしばられず、役割を際限なく拡大
する扉がひらかれます。

9条2項「戦力不保持」を空文化

9条2項は、今や国家
国民の生存を妨げる
障害物。…自衛隊を
明記した第3項を加
えて2項を空文化
させるべきである。



日本政策研究センター
小坂実研究部長

●右翼団体の提案を丸のみ
ねらうは「2項の空文化」だ
——安倍首相と深い関係にあるウル
トラ右翼集団「日本会議」系の人物
(上参照)もハッキリ語っています。

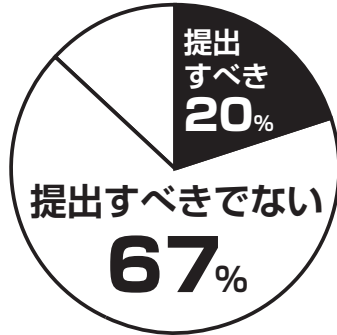
改憲案「臨時国会に提出したさ」

内閣支持率急落のもと、安倍首相は改
憲について「スケジュールありきではない」
とトーンダウンさせました。しかし改憲日
程を撤回した訳ではありません。
秋の臨時国会に自民党改憲案を提出、
来年の改憲発議、2020年に改憲施行

自民副総裁が表明

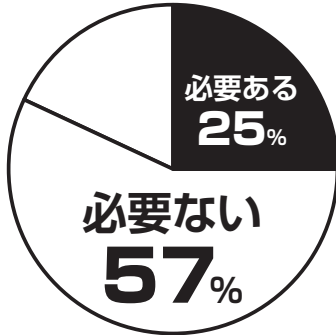
——自民党改憲案のとりまとめ役である
高村正彦・自民党副総裁は、「最初からス
ケジュールを放棄するのはよくない」とし、
臨時国会への自民案提出について「できれ
ばそつしたい」(15日、時事通信インタビ
ュー)とのべました。

改憲案を秋の臨時国会に



「日経」8月28日付

9条改憲



NHK世論調査
(2017年4月29日)

首相の9条改憲発言 立場の違いこえて批判が

●河野洋平元衆院議長・元自民党総裁

「憲法は現実に合わせて変えていくの
ではなく、現実を憲法に合わせる努力が
先ではないか」(都内の講演で)

●赤川二郎氏・作家

「目先の目的のため憲法を投げ捨てて恥じない安倍政治
は、日本を再び世界から孤立させるだろ
う」(「朝日」6月15日付)

改憲をあとおし——公明・維新

●「1項、2項を残したまま自衛隊を明記する
方法もある」(斉藤鉄夫公明党幹事長代行・
NHK「日曜討論」5月14日放送)

●「(改憲の)先兵として戦っていく役割
を担いたい」(維新・小沢党憲法改正推
進委員会会長・5月6日「毎日」)